

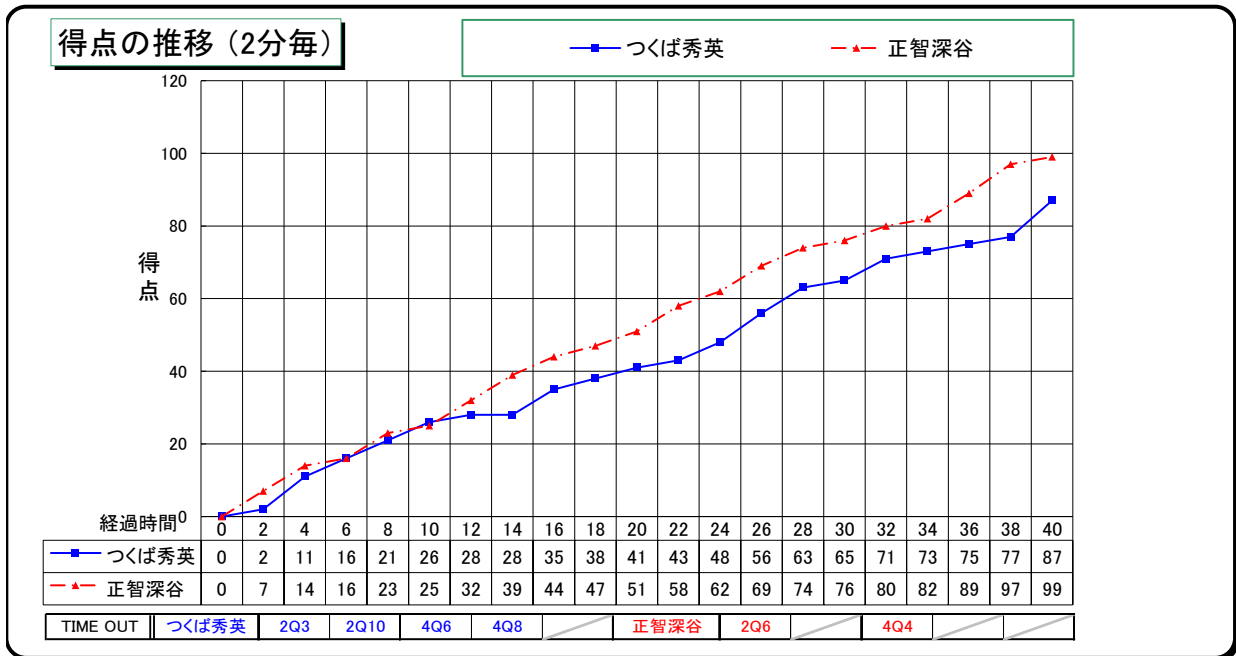
令和5年度関東高等学校男子バスケットボール大会  
兼 第77回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会  
＜Aブロック 1回戦＞

令和5年6月3日(土)	アダストリアみとアリーナ	大会1日目	Aコート	第4試合 13:30～													
<b>&lt;チームA&gt;</b> <b>つくば秀英</b> 茨城		87 <table border="0"> <tr><td>26</td><td>1Q</td><td>25</td></tr> <tr><td>15</td><td>2Q</td><td>26</td></tr> <tr><td>24</td><td>3Q</td><td>25</td></tr> <tr><td>22</td><td>4Q</td><td>23</td></tr> </table>	26	1Q	25	15	2Q	26	24	3Q	25	22	4Q	23	99	<b>&lt;チームB&gt;</b> <b>正智深谷</b> 埼玉	
26	1Q	25															
15	2Q	26															
24	3Q	25															
22	4Q	23															
主審: 嶋崎 貴 (東京) 第1副審: 佐田 幸一 (山梨) 第2副審: 山田 将樹 (東京)																	

S	No	選手名	得点	3P		2P		FT		F	リバウンド		アシスト
				成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	
◎	4	持丸 怜羽	21	1	2	9	11			3	1	3	2
◎	5	親見 悠希	4		1	2	3			3	3		
○	6	塚本 康介	3			1	1	1	2	2		2	
◎	7	宮越 温生	10	2	12	1	5	2	3	1	2	3	8
◎	8	仲 柝哉	15	3	17	3	5			4		4	
○	9	早川 信我			1					1			
◎	10	朝日 開路	12	1	3	2	10	5	5	3	2	1	5
	11	高野 拳太											
○	12	佐々木 駿輔	3			1	1	1	2				
○	13	黒澤 修太郎			1		1						
	14	小野 次郎											
○	15	吉野 魁人											
○	16	渡部 開	7	1	3	2	5		1	1	2	3	3
○	17	塩澤 友章					1				1		
○	18	杉山 康輔	12	4	8					1			1
		コーチ 稲葉 弘法											
合計			87	12	48	21	43	9	13	19	11	16	19

S	No	選手名	得点	3P		2P		FT		F	リバウンド		アシスト
				成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	
◎	4	三村 蓮	16		1	5	12	6	6	4		5	3
	5	花形 大雅											
○	6	宿輪 章太										1	
◎	7	市川 大徳	32	3	6	10	15	3	4	3		8	5
◎	8	秋穂 将斗	15	3	8	2	5	2	3	3	2	5	
◎	9	グビノグン オサセ テロク	11	1	4	3	13	2	2	2	3	3	3
○	10	飯島 康介									1	1	
○	11	山田 仁弘											
○	12	河野 奏真											
○	13	板崎 煌河											
	14	佐々木 寧											
◎	15	中武 優羽	5			1	15	3	4	1	4	3	
	16	早船 哉斗											
○	17	加藤 駿	12	2	3	3	3		1		1	2	
○	18	岡野 一輝	8			3	7	2	4	2	5	2	1
		コーチ 成田 靖											
合計			99	9	22	27	70	18	24	16	16	29	12

◎:スターター / ○:出場 / 3P:3点シュート / 2P:2点シュート / FT:フリースロー / F:パーソナルファウル



**戦評** 記入者: 大塚 康浩

つくば秀英高校(以下秀英)と正智深谷高校(以下正智)の対戦。両者アリーナ席からの激しい応援合戦で試合が始まった。第1Q、秀英は2-2-1ゾーンプレスからハーフコートマンツーマン。正智はハーフコートマンツーマンでスタート。序盤、秀英はゾーンプレスから相手のターンオーバーを誘う。さらに#4持丸の3Pとオフェンスリバウンドでリズムを掴む。しかし正智は#7市川が起点となりゲームを組み立てキックアウトから#8秋穂が3Pを決める。正智が突き放す中、秀英は途中交代した#18杉山が連続3Pを決めイブーンに戻す。お互い速い展開での攻撃で26-25のハイスコアで第1Q終了。

第2Q、秀英は流れるオフェンスでノーマークを作り#8仲、#7宮越が3Pをうつが5分間2点となかなかシュートが入らない。正智は#7市川の力強い1対1や#8の3Pで得点を積み重ねていく。秀英は正智の早いヘルプディフェンスに捕まり、思うようにペイントへ入れない。41-51と正智リードで前半を折り返す。

第3Q開始早々、正智は#17加藤の3Pを皮切りに17点差と差を広げる。思うように外角のシュートが入らない秀英だったが、果敢にルーズボールに飛びつき流れを呼び寄せる。#18杉山の3Pが決まると、巧みにオフボールスクリーンを使い連続3Pで得点を縮めていく。互いに激しい攻防が続く65-76で第3Qを終える。

第4Q、秀英は2-3ハーフコートゾーンディフェンスに切り換え9点差まで縮めるが、正智#18岡野にリバウンドを支配され、正智のオフェンスが続き秀英にとっての我慢の時間帯が続く。正智は個人ファウルが重なっていた#4三村がコートに戻ってくると、再び流れは正智に傾く。秀英は残り2分30秒77-95でタイムアウトを取り、オールコートマンツーマンプレスで追い上げを図るが届かず、87-99で正智が勝利を収めた。